

白布ヶ丘だより

4月

…学校と家庭・地域の架け橋…

発行 栃木県立真岡高等学校

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24番地 1
TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913

今年は桜の開花が早く、3月中に満開を迎えました。本校では4月7日に入学式を行い、新入生の満開の笑顔の中、令和3（2021）年度がスタートいたしました。

本校創立以来の教育の基本精神「至誠」（人を欺かず、また己を欺かず、自己の良心を尊び、その善を信じることは必ず**実行する**ことに努力し、かつ人の悪口を言わず、また自己の善を吹聴せざること）を、生徒一人一人があらゆる場面で意識して実行することで、その精神を**具現化**できるようにしていきたいと考えております。教職員一同、生徒一人一人の個性や人格を大切に、常に生徒を中心に置いた教育の実現に邁進してまいります。

これからも真岡高等学校の情報を、この「白布ヶ丘だより」を通じて、保護者や地域の皆様にお届けして参りますので、引き続き、本校への御協力と御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



<至誠の碑>

ご入学おめでとうございます
白布ヶ丘によろこそ！
—208名(全日制200、定時制8)
の新入生を迎える—

4月7日(水)、佐藤務同窓会会長、鈴木定男定時制後援会長、樋口貴則全日制PTA会長、高橋三高定時制PTA会長の御臨席のもと、令和3（2021）年度全日制・定時制合同入学式が挙行されました。



<感染症予防のため新入生全員がマスクを着用>

式は、まず、前橋均校長より208名の新入生に対して入学許可がなされました。

式辞の中で、前橋校長は新入生に対して歓迎の言葉を贈るとともに、「本校の素晴らしい歴史と校風を大切にしてほしい、この伝統が「心の礎」となって、必ずや皆さんを支えてくれる」と述べ、続けて、「ただ過去を受け継ぐのではない。校歌に『古き歴史に**新しき光**添えなん』とあるように、この真岡高

校に新たな歴史と伝統を書き加えてほしい。ここにいる一人一人が『真高の主人公』だ。真高の「122年目の新たな第一歩」を、一緒に力強く歩み出していこう」と激励されました。また、新型コロナウイルスの収束が見通せない現状に触れ、「不条理な事態や困難な壁が我々の前に次々と立ちちはだかる。この現代社会を強く生き抜くためには、まず「深く学ぶ」ことが大切だ。表面的な『知識』に止まらず『深く学び、**知恵**を身に付ける』ことで、不測の事態にも自分の頭で考え、主体的に判断し、しなやかに行動できる人間になれる。また学業だけでなく、部活動や生徒会活動、ボランティア活動など、何でも本気で取り組み、多くの感動や充実感も体験してほしい。その経験が『心の豊かな、逞しい人間』に成長させてくれるはずだ。真高のシンボルツリーである榊の雄姿のように、『誠の道』を揺るぎない幹として、それぞれの高き理想を目指して一途に伸び、やがて実を結ぶことを、楽しみにしています」と、期待を述べられました。

佐藤務同窓会会長は、「栃木県第三中学校として設立された伝統ある真岡高校の同窓会として、これから始まる3年間で充実した高校生活になるよう支援していきたい」と述べられました。また、野澤一郎先輩、大塚實先輩の功績に触れられ、新入生諸君も将来有望な人材となつてほしいと激励されました。

樋口貴則PTA会長からは、「様々な問いを見つけ考え抜くこと、また、世界を意識して挑戦してほしい」との激励の言葉と、保護者へのお祝いの言葉、PTA活動への協力依頼の言葉をいただきました。

その後、新入生を代表して伊東陽翔君が、「本校生徒としての自覚と誇りを持ち、いかなる困難にも立ち向かう精神で自己実現のために日々たゆまぬ努力を続けていくことを誓います」と力強く宣誓しました。

離任式・始業式・対面式 および 新任式が行われる

4月8日（木）に定期異動によりご退職・転出された先生方の離任式が行われました。続いて令和3年度第1学期始業式、対面式が行われ、始業式では前橋均校長から、「ただ単に『やる』ではなく『やり抜く』、『頑張る』ではなく『頑張りを抜く』、『走る』ではなく『走り抜く』ことが重要だ。現状に満足せず、もう一段高い目標をもって最後の最後までしっかりやり抜いていこう」と式辞がありました。

対面式は、昨年度は実施できなかったことから、今年度は各学年の代表生徒（3年生：大平康喜君、2年生：小林史明君、1年生：野口大弥君）がお互いに挨拶を交わしました。

また、4月9日（金）には今年度新たにお迎えした先生方の新任式が行われました。

◎転出された先生方 （ ）内は転出先

小林 浩二	数学	(真岡北陵高 主幹教諭)
藤井 啓太	地公	(日光明峰高)
鈴木 利和	地公	(ご退職 引き続き本校非常勤)
雫 晃	理科	(県教委高校教育課)
大關 敬智	英語	(宇都宮女子高)
中山 正	美術	(さくら清修高)
事務		
江田 正美	事務長	(ご退職 再任用わかくさ特支)
大嶋 公子	係長	(益子芳星高)



＜転出された先生方 手前はお礼の言葉を述べる生徒会長の
大平君＞

◎新たにお迎えした先生方 （ ）内は前任校

菅野 大夢	地公	(新規採用)
古川 俊祐	地公	(宇都宮白楊高)
齋藤 明朋	理科	(佐野高校)
小太刀淳一	英語	(今市高)
野澤 剛	美術	(宇都宮中央女子高)
窪田 大輝	数学	(新卒)
小黒 弘貴	理科	
事務		
添田 裕之	事務長	(真岡土木事務所)
須田あゆみ	係長	(真岡北陵高)

大学入試合格者

東大2名、東北大4名
筑波大医学部医学科1名
宇都宮大24名
早稲田大5名、慶應大6名

今年度の大学入試においても、生徒たちの健闘が光りました。 ※過年度卒を含む延べ人数

＜国公立大学＞ 79名

東京(2)、東北(4)、室蘭工業(1)、弘前(1)
宮城教育(1)、秋田(4)、山形(6)、福島(2)、茨城(3)
筑波(5、医1を含む)、宇都宮(24)、埼玉(4)
千葉(1)、電気通信(1)、東京学芸(2)、東京農工(1)
上越教育(1)、長岡技科(1)、新潟(6)、金沢(1)
静岡(1)、岩手県立(1)、東京都立(2)、都留文科(3)
諏訪東京理科(1)

＜私立大学＞ 394名

早稲田(5)、慶應義塾(6)、東京理科(9)、明治(3)
青山学院(4)、中央(10)、法政(7)、立教(4)
日本(24)、芝浦工業(30)、国際医療福祉(6)
白鷗(40) など

4～5月行事予定

4月

28日（水） 腎臓検診（二次）
30日（金） 生徒総会

5月

1日（土） 土曜開放
6日（木） 上着無し登校許可
7日（金） 全統記述模試（3年）
8日（土） 全統記述模試（3年） 土曜開放
10日（月） 歯科検診（2、3年）
11日（火） 眼科検診
14日（金） 奉仕活動（3年） 応援練習（1年）
SDGsワークショップ（2年）
15日（土） サタデーセミナー（1、2年）
土曜開放
17日（月） スクールカウンセラー来校日
18日（火） 歯科検診（1年）
21日（金） 学習と生活に関するアンケート
22日（土） 土曜開放
25日（火） 中間テスト（～27日）
27日（木） 春季生徒会リーダー研修会
校内心肺蘇生法研修会
28日（金） 生徒会役員選挙立会演説会・選挙
進研共通テスト模試（3年）
第2回PTA理事会
29日（土） 進研共通テスト模試（3年）
土曜開放
30日（日） 英検（希望者 本校会場）
31日（月） 教育実習開始 腎臓検診（再回収）